性の多様性がさまざまな場面で取り上げられるようになった時代の中で、新型コロナウイルスが世界にまん延した影響で、今年に延期された東京2020オリンピック・パラリンピック。

今号では令和2年12月1日号に続き、スポーツの世界とジェンダーについて研究されている現日野市男女平等推進委員で東京都立大学ダイバーシティ推進室特任研究員の藤山新さんにコラムを寄せていただきました。

ID 1015892　問 男女平等課（☎584-2733 FAX 584-2748）

Vol.2「スポーツにおけるホモフォビア」

スポーツとセクシュアル・マイノリティをめぐるさまざまな課題のひとつに、「ホモフォビア」の存在があります。ホモフォビアとは「同性愛嫌悪」と訳され、同性愛者に対する嫌悪感や差別感、それに基づく嫌がらせや侮蔑的な言動、暴力、無視などのさまざまなバッシングを意味します。私たちが日ごろ親しんでいるスポーツという営みは、近代以降にその形を整えながら発展してきたものが多いのですが、そのプロセスの中でスポーツが力強さや勇敢さ、男性同士の絆の大切さなど「男らしさ」イメージと結び付けられてきたこともあり、スポーツの場面では特にホモフォビアが強く表れ、当事者がスポーツの場から排除されたり、自身のセクシュアリティをオープンにできないなどの事態が生じがちだと言われています。学校体育の場面でも同様に、体育が得意であることと「男らしさ」が結び付けられやすく、体育が得意でない男性が男性同性愛者になぞらえられ、からかわれるといった場面が少なくありません。

しかし近年、こうした状況に少しずつ変化が生じつつあります。例えば、2013年にNBA（バスケットボール）の選手であるジェイソン・コリンズが、アメリカ4大スポーツの現役選手としては初めて、自身がゲイであることをカミングアウトしました。この際、コービー・ブライアントやレブロン・ジェームズなど、当時のスター選手が彼の行動をたたえ、支援することを明言しました。また、2014年にはオリンピズムの根本原則をまとめた『オリンピック憲章』において、性的指向（どの性を好きになるか）に基づく差別の禁止が明文化されています。

有名なスポーツ選手による同性愛などのカミングアウトと、それに対する肯定的な反応は、スポーツ界だけではなく、社会一般におけるホモフォビアをなくしていく大きな力になっています。オリンピック開催都市である東京都も、2018年に性自認や性的指向を理由とする差別的取り扱いの禁止を含んだ、人権尊重の理念の実現を目指す条例を制定しています。私たちもオリンピックという機会を生かして、まだまだ社会に残るホモフォビアをなくしていくことができれば、それは大きなオリンピックのレガシーと言うことができるでしょう。

■ 藤山（ふじやま）　新（しん）

- 東京都立大学ダイバーシティ推進室特任研究員
- 第8・9期日野市男女平等推進委員（2018年7月から）

（略歴）世田谷区立男女共同参画センター職員、復興庁男女共同参画班政策調査官を経て2015年4月より現職。スポーツとジェンダー、特にセクシュアル・マイノリティとスポーツの関係をテーマにした研究を行う。公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ医・科学専門委員会「スポーツ指導に必要なLGBTの人々への配慮に関する調査研究」に研究班員として参画し、『体育・スポーツにおける多様な性のあり方ガイドライン』の作成に携わる。主な著作に『よくわかるスポーツとジェンダー』（共著、ミネルヴァ書房）、『データで見るスポーツとジェンダー』（共著、八千代出版）など。

次回は広報ひの2月1日号に掲載予定です

安全・安心

日野市消防団出初式

ID 1016083　HP くらし・手続き

日野市消防団では、新春恒例の出初式を行います。例年、多くの市民の方々にお越しいただいていますが、令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、規模を縮小します。ご理解・ご協力をお願いします。

なお、当日は午前7時30分に各消防団詰所で団員召集のためのサイレンを鳴らしますので、ご了承ください。

日時 1月10日(日)午前10時から
会場 豊田南区画整理地区内一号公園予定地（豊田南地区センター隣）
内容 消防車両行進、ポンプ車一斉放水、表彰など
問 防災安全課（☎514・8962）

1月17日(日)は防災とボランティアの日～災害時支援ボランティアを募集

ID 1010642

阪神・淡路大震災を契機に防災とボランティアの日（1月17日）、防災とボランティア週間（1月15日(金)～21日(木)）が定められました。消防署では、震災時などに消防活動の支援などを行っていただく災害時支援ボランティアを随時募集しています。

問 日野消防署（☎581・0119）

ごみ・リサイクル

ごみ・資源物収集時に路面凍結防止対策を行います

ID 1010881　HP くらし・手続き

降雪時に、より安全にごみ・資源物の収集作業を行うため、道路などに路面凍結防止剤を散布する場合があります。散布は、日照条件が悪く、雪や雨の翌日に路面が凍結する恐れのある場所が対象です。

降雪時などには、収集車両にタイヤチェーンを装着し安全対策を図りますが、収集できないことがあります。皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

問 ごみゼロ推進課（☎581・0444）

有害ごみは不燃ごみ・プラごみ袋の中に入れないでください

ID 1002883

ライター、カセットボンベ、スプレー缶などの有害ごみは中身を使い切って中の見える袋に入れ、プラスチック類ごみ袋の横に出してください。キャンプやバーベキューで利用するガスカートリッジも同様に有害ごみです。中身が残っている場合は収集ができません。

指定収集袋に混入すると収集車や施設で爆発や発火の恐れがあります。また、プロパンガス用ボンベは市で収集・処理できませんので、処分方法はごみゼロ推進課までお問い合わせください。

リチウムイオン電池などのモバイルバッテリーや充電式電池は、発火の恐れがありますので、不燃ごみ袋やプラスチック類ごみ袋に入れずに有害ごみとして排出してください。

問 ごみゼロ推進課（☎581・0444）

剪定枝のクリーンセンターでの受け入れを実施

ID 1015943

ご自宅の庭木を剪定したものに限ります。なお、会社敷地内などの剪定枝や事業所・業者などによる持ち込みはできません。

日野市民であることを確認するため、免許証などの提示をお願いする場合があります。また、申請内容（剪定した場所など）について、後日現地を確認する場合があります。

日時 1月16日(土)、2月20日(土)、3月20日(土)午後1時30分～3時30分
持ち込みできるもの 剪定枝（太さ5センチ以内、長さ1メートル以内）を直径50センチ以内にひもで束ねたもの、袋に入れた落ち葉・小枝（1袋5キロ程度まで）※草花や土・砂のついたものは受け付け不可
申込 当日申請書に住所、氏名、連絡先、剪定した場所を記入
問 ごみゼロ推進課（☎581・0444）

事業者向け緊急経済支援・PayPayを利用した市内消費喚起策～市長が市内店舗を訪問

ID 1015617　問 産業振興課（☎514-8437）

令和2年12月7日、市長が高幡不動駅・豊田駅・日野駅周辺のお店を訪問し、PayPayを使って買い物をしました。

「電子決済は意外と簡単ですね。30日後に還元される30%のポイントも市内のお店で使えば、さらに市内事業者の売り上げが上がりますね」と市長。

この模様は市公式YouTubeでも配信されます。ぜひご覧ください。

▲高幡不動エリアのとうふ処三河屋で買い物（写真左は店長の羽生田晃司さん）